

倫理審査委員会議事録

1. 日 時 平成30年10月17日(水) 13:00~14:00
2. 場 所 研修棟 第1会議室
3. 出席者 副院長、事務部長、看護部長、司法精神医学部長、副看護部長、丸山外部委員、
菊田外部委員
(欠席) 薬剤科長
4. 申請議題 1) 包括的暴力防止プログラムにおける振り返りの実際
ー振り返りを行った看護師の体験からー
申請者 3病棟看護師 岩田 尚子

委員からの意見等

- ・データ管理ですが、3年間保存し破棄とありますが、今はその後に検証するために最低5年保管となったので変更した方がよい。また保管方法及び実施期間の詳細もあった方がよい。
- ・CVPPPが出来た経緯は看護師が患者からの暴力を予防・防止のみで確立されたと断定したものだったのか。
→CVPPPの成り立ちを再度確認する。
- ・対象は看護師10名程度とあるがこちらから指名するのか。
→同意書が得られた人から10名程度を考えていますが、10名以上であっても対応します。
- ・先ほど指摘のあった箇所を修正して、再度提出をお願いします。
→了解しました。

判定

- ・書類再提出後、承認とする。

- 2) 精神科閉鎖病棟看護師が暴力を受けた際に望む、病棟スタッフ間での精神的支援
申請者 2病棟看護師 多治見 早紀

委員からの意見等

- ・アンケートの回収は何人ぐらいの想定ですか、また最低何人ほど必要と考えていますか。
→病棟で45名程いますが、8.9割ほど回収したいと考えています。
- ・回収箱に鍵は付いてますか。もし付いてなければ付けた方がいい。
→回収箱には鍵は付いていません。
- ・アンケート対象者に申請者等も含まれますか。
→含まれます。
- ・アンケート結果に偏りが生じる可能性があるので集計方法に検討が必要と考える。
- ・データ管理ですが、3年間保存し破棄とありますが、今はその後に検証するために最低5年保管となったので変更した方がよい。また保管方法及び実施期間の詳細もあった方がよい。

- び実施期間の詳細もあった方がよい。
- ・先ほど指摘のあった箇所を修正して、再度提出をお願いします。
→了解しました。

判定

- ・書類再提出後、承認とする。

3) 精神科病棟におけるつなぎ服導入の臨床的判断

申請者 5病棟看護師 中島 章男

委員からの意見等

- ・説明書と同意書で同意書の内容が説明書に記載されていないので記載した方がよい。
→修正します。
- ・つなぎ服は看護師の判断で実施できるのか。
→看護師及び医師等が生活の援助にて判断している。
- ・病院でのつなぎ服に関するガイドラインはありますか。
→ないです。
- ・導入した後の判断はしなくてもいいのか。
→導入開始時の判断を考えています。
- ・導入後の判断を踏まえ、導入開始時が適切であったかを判断した方がよりいいのではないか。
→結果については再度検討します。
- ・データ管理ですが、3年間保存し破棄とありますが、今はその後に検証するために最低5年保管となったので変更した方がよい。また保管方法及び実施期間の詳細もあった方がよい。
- ・先ほど指摘のあった箇所を修正して、再度提出をお願いします。
→了解しました。

判定

- ・書類再提出後、承認とする。